

## たてものクイズ

この建物は、鉄道を修理したりするための工場です。鉄道を管轄する役所は最初鉄道寮と呼ばれていましたが、1877（明治10）年に鉄道局へと改称されました。最初の頃は工場を作るのに○●○●○●（ヒント：国名）から材料を輸入していましたが、この建物は日本の材料・技術でできています。

〇に  
文字を入れて  
みよう

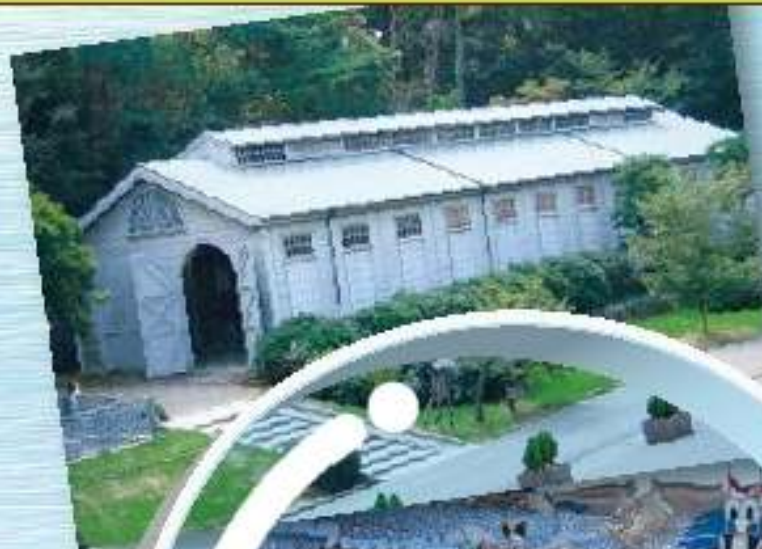


## はみだしコラム

御料車とは、天皇・皇后・皇太后・皇太子のための特別な車輛のことです。内部は豪華に飾られ、植物や動物などのデザインが使われていますが、その中に「鳳凰」もあります。「鳳凰」とは中国生まれの想像上の動物で、高貴な文様として伝統的に使われ、皇室の象徴とされています。この錦絵にも描かれていますので探してみてください。



# 明治村 錦絵れきし探偵団



鉄道局 創設工場  
東京 1869(明治2)年

## 博文コース



この建物の中には、皇族の方が使用した列車が展示されているよ。「動く宮殿」とも呼ばれ、豪華な作りになっているんだ。いっしょに中をのぞいてみよう！



錦絵とは、赤くの色を使った浮世絵版画のことです。江戸時代中期に発生しました。明治時代に入ると使われる色の種類も色に豊富になり、テーマもより個性のあるものが選ばれるようになって行きました。

平成19年度  
文化庁芸術拠点  
形成事業



1690年 徳川幕府の御出陣の図 楊州周延 画

# Q1

皇族の方が使用するものには、必ずといってよいほどある植物の花をかたどった紋章が描かれています。下の絵の中で皇族を示す花とはどれでしょうか。

- ① パンジー


- ② 朝顔


- ③ 菊





# Q2



この建物(鉄道局新橋工場)の外には、錦絵に描かれているような二重橋飾電燈がありますが、電燈のグローブ部分はどのように作られているでしょう？

- ① 型にガラスを流しこみ、息で吹いて形を整える。
- ② 壺にガラスを入れ、ガラスが固まったら壺を割って取り出す。
- ③ ガラスが熱いうちに、職人が手で形をつくる。

# Q3

列車を作ったり整備したこの新橋工場には、作業をする人たちが少しでも作業をしやすいようにするための工夫がみられます。それは、次のうちどれでしょう。

- ① 夏に工場内があつくならないようにエアコンがついている。
- ② 冬に工場内を暖かく保てるように、暖炉がついている。
- ③ 工場内を少しでも明るくするために、天井にも窓があり、光を工場内に取り込む工夫がされている。

